

透析療法領域での女性医師の キャリアパス

キャリアパスとは

- ・ 過去の職歴から現在の職務に基づく、今後の希望や予想による職歴をふくむ、仕事における一貫したキャリアプラン。
- ・ キャリアパスは、仕事の経験やスキルを積みながら自らの能力を高めていくプロセスを系統立て、将来の目的や昇進プラン、キャリアアッププランを具体化、明確化するものである。
- ・ キャリアパスを設定することで目標意識が高まり、仕事に対するスキルも効率良く高めていくことができる。
- ・ キャリアパスは、個人が自己啓発することで自らのキャリアを磨いていくために活用すると同時に、企業の人事部門などが大勢の雇用者の適性を的確に把握し、各雇用者に最適な職務を与えるための判断材料として活用されるものでもある。

透析医学会の女性専門医の現状

- 平成20年度に日本透析医学会に登録されている女性医師573名に対して、郵送にてアンケートを送付した。
- 平成21年5月22日時点でのアンケート回答から現状を集計
- 回答数:219(38.2%)、所在不明で郵送返却:45(7.8%)、未回答(54.0%)

アンケートの内容

- 現在の勤務状況（勤務施設・個人の状況）
- 個人への質問（結婚・子育て、勤務、介護）

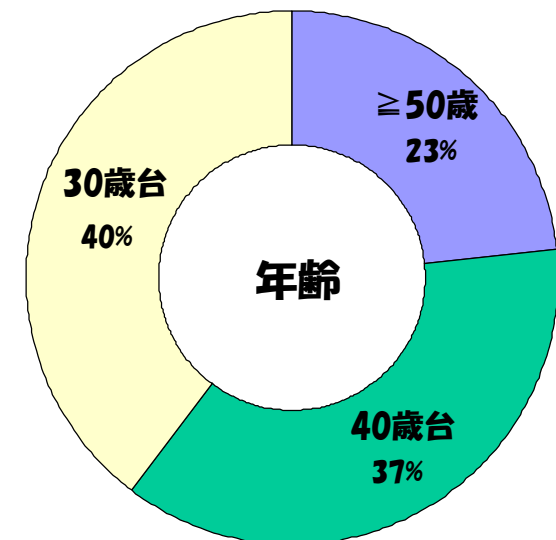
A) 独身の方への質問

B) 既婚の方への質問

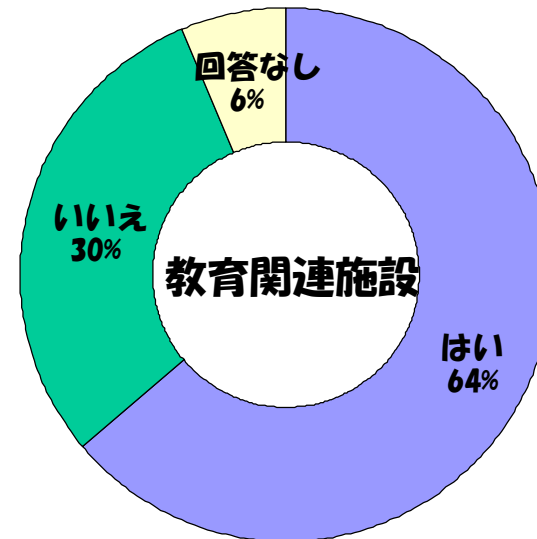
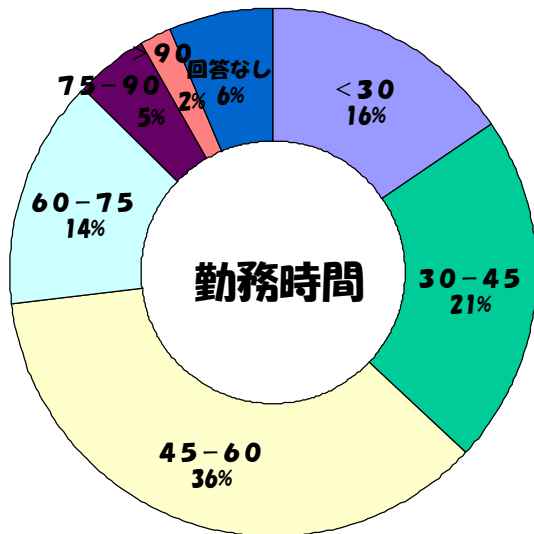
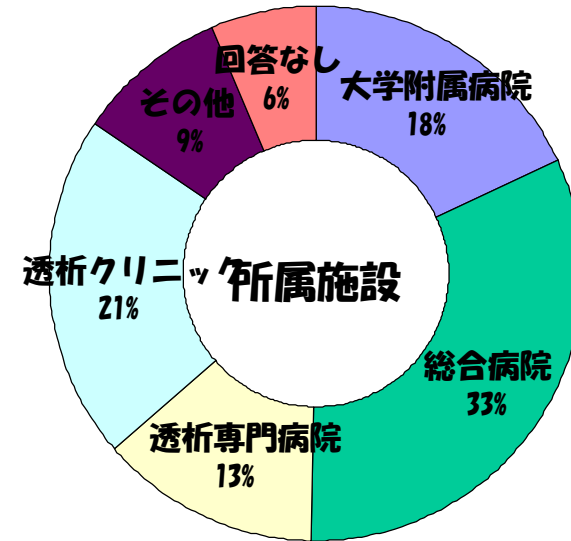
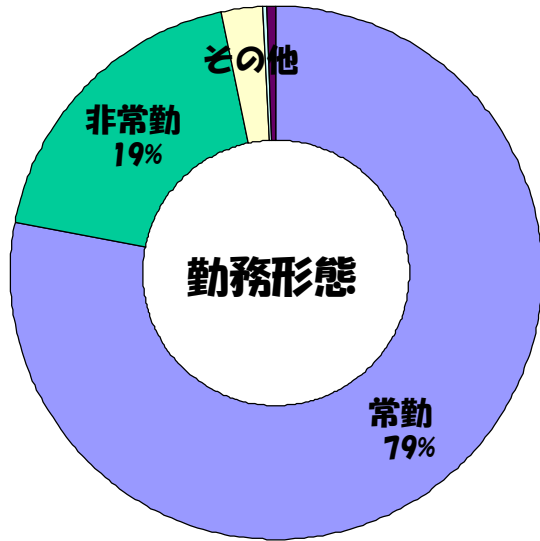
1日の家事時間 3.2 ± 2.3 時間

初産時年齢 31.2 ± 3.9 歳

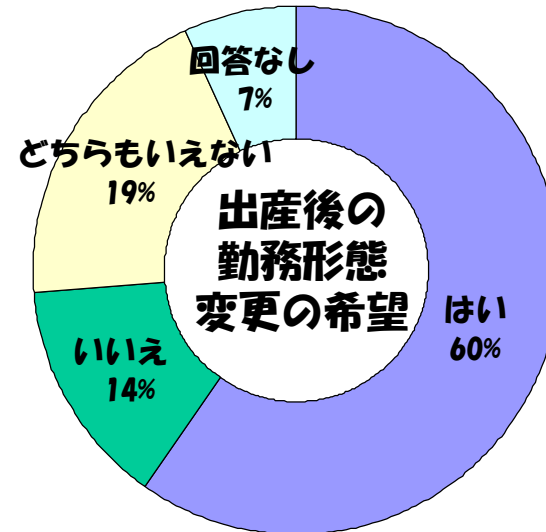
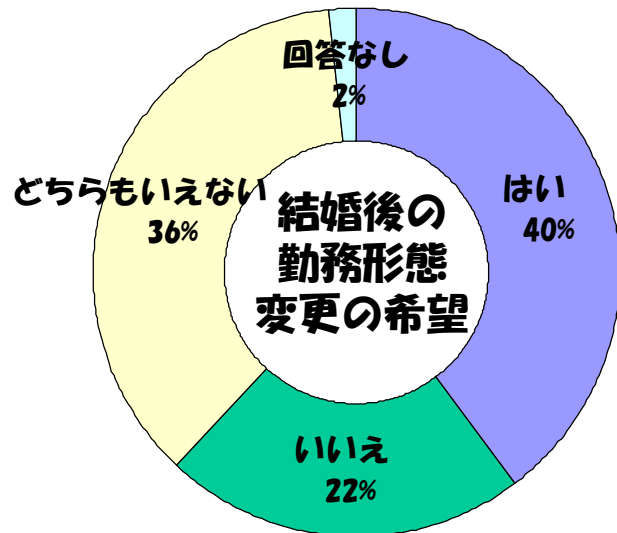
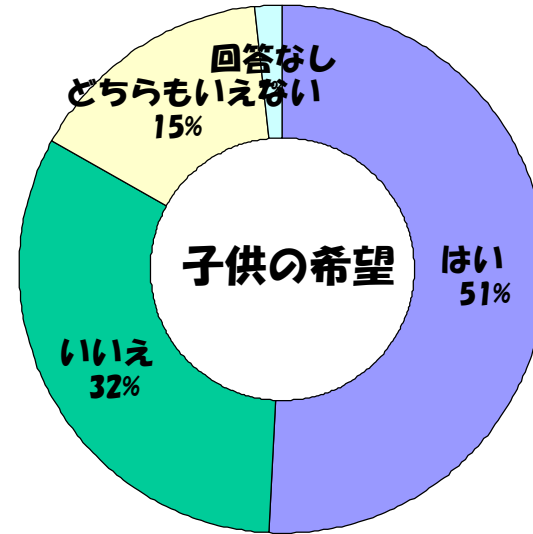
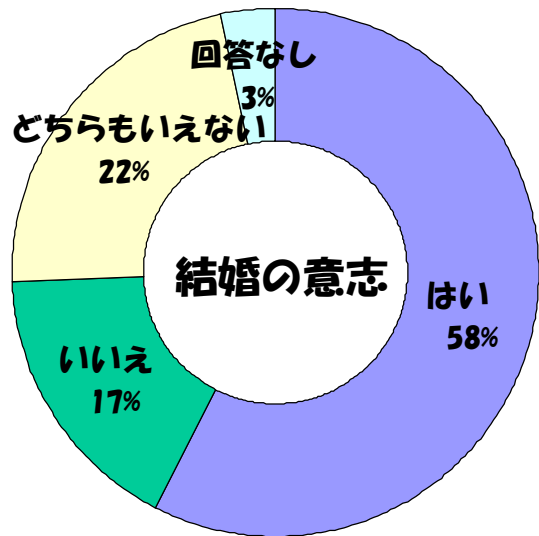
子供の人数 1.8 ± 0.7 人



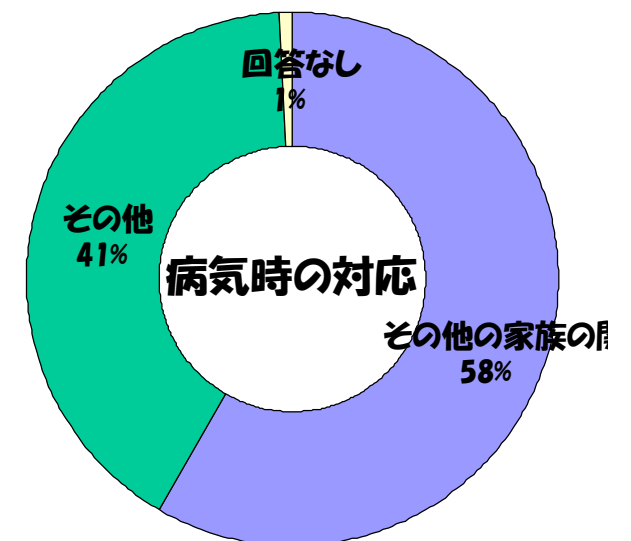
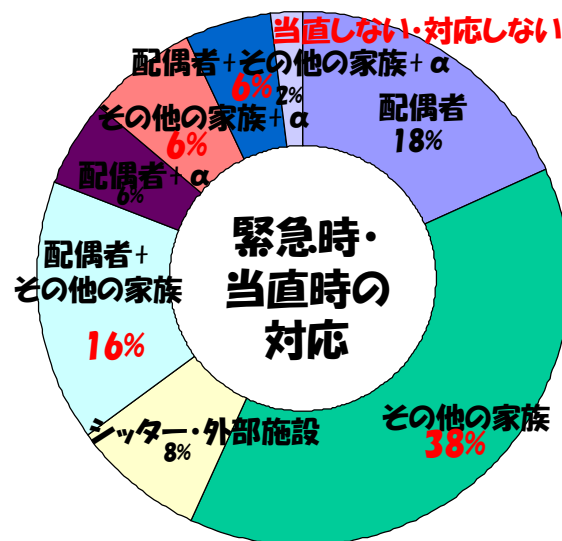
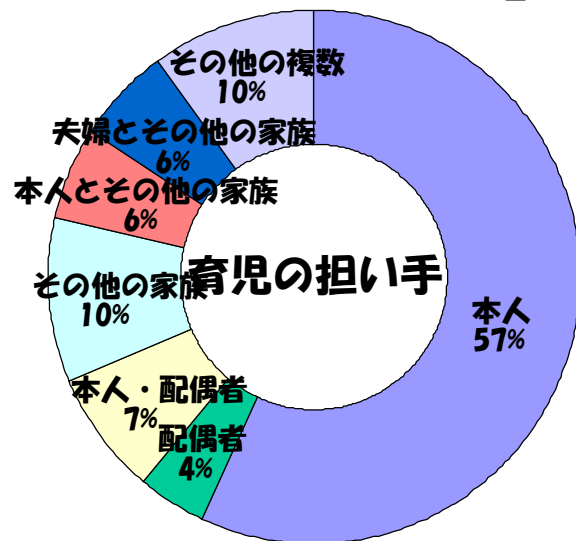
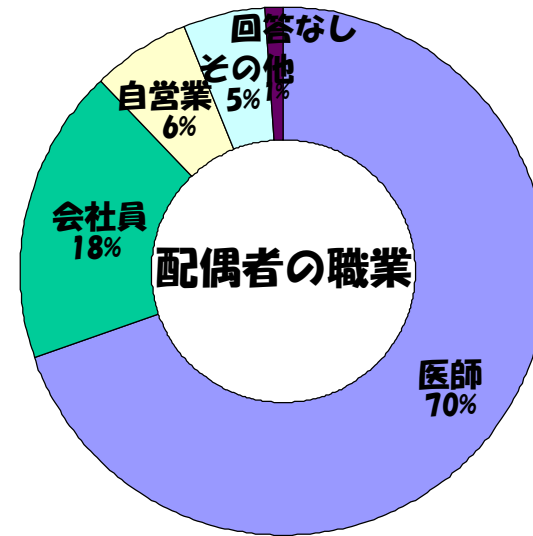
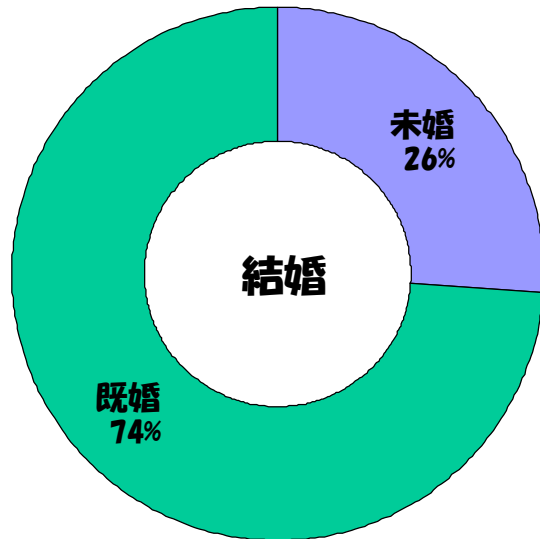
勤務の現況



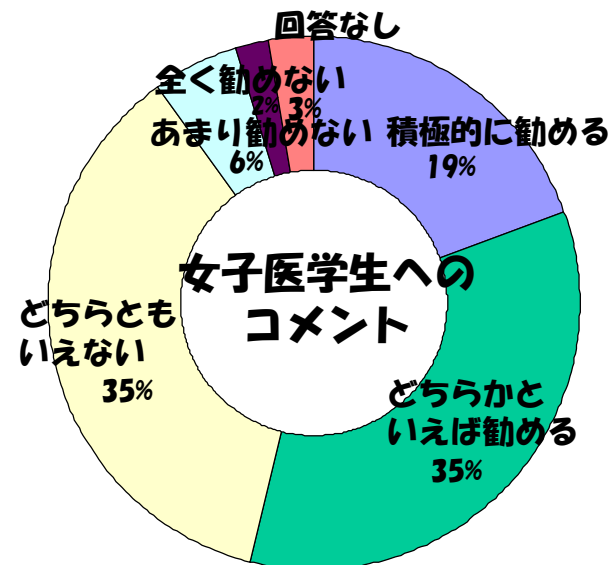
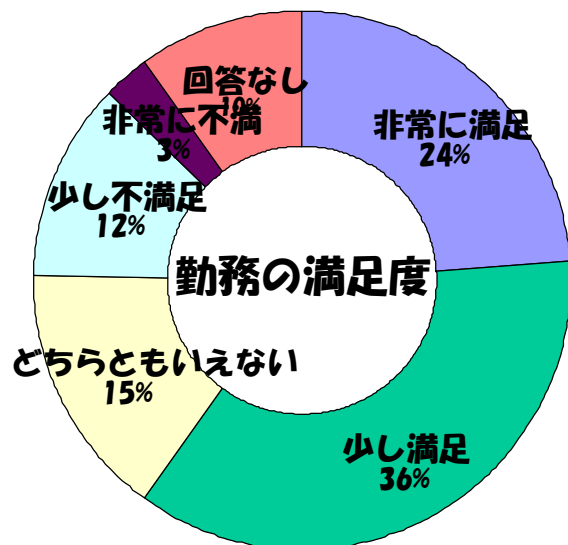
独身医師の回答



既婚医師の現状



現状への評価



◆キャリアの障害

- ✓ 出産・育児
- ✓ 自分の体調・体力
- ✓ 自分の能力
- ✓ 労働条件の厳しさ
- ✓ 子供の教育

◆希望する支援

- ✓ 院内保育所の整備
- ✓ 病児保育の充実
- ✓ フレックスタイム制度の導入
- ✓ ワークシェア制度の導入
- ✓ 緊急時の代替要員の確保

意見

【医師として】

独身医師の意見

- 性差を意識する必要はない
- 将来の結婚・子育てを意識しすぎた、独身女性医師への人事に不満を感じる
- 子育て中の女性医師の復帰を補うために、仕事上の負担を周囲にかけていることを自覚してほしい

既婚医師の意見

- 子育てが勤務の上での大きな障害である
- 子育て中は、緊急や当直への対応が極めて困難である
- 周囲の理解(家庭・職場)が、得られての復帰・勤務継続であるが、まだ環境が整っていない

*** 医師の就労環境が、劣悪である！！**

【透析医として】

- 常勤は祝日・正月もなく勤務で、まとまった休日がとりにくい
- 総合的な医師としての知識を必要とする
- 緊急の対応が必要となることが多い

今後の対応が望まれるもの

- 専門医や指導医の申請・更新条件の多様化・・・非認定施設での勤務でも対応できる
- 復職時の研修プログラムおよび体制の確立
- 学会や研究会、講演会での保育室の常時設置
- 医師バンクの開設
- ワークシェアアの認知と体制の確立